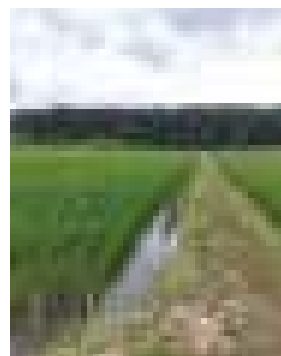


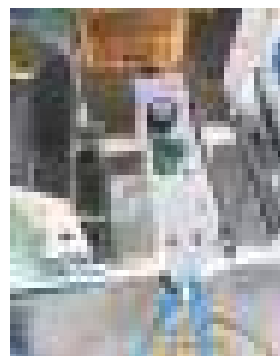
水稲育苗用ロックウールマットの効果確認試験

JAピンネ

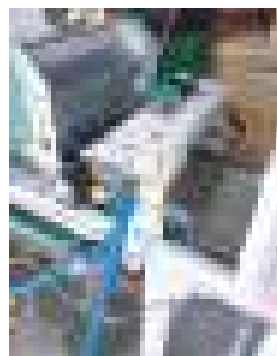
笹木 清成



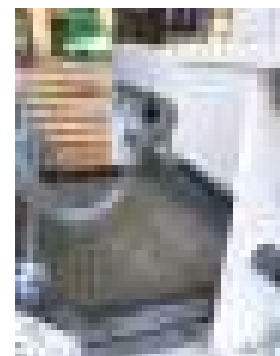
7月24日①



4月17日②



4月17日③



4月17日④



4月17日⑤

試験目的

水稲ロックウール培地での効果確認

試験作物 及び品種

水稲

試験資材 及び数量(規格)

こめパワーマット 60枚

慣行資材

土

栽培方法

定植日

慣行区:4月17日
試験区:4月17日

資材使用期間

4月17日～

試験区面積

10.8㎡

試験結果

- (1)作業性について(慣行品との比較)
土に比べて軽くなるため作業性が良くなる。
- (2)作物の生育状況または、収穫への影響
水のかけ方や管理の方法が土と異なるため戸惑うが慣れてしまえば問題ないと思われる。
- (3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について
【優位点】:軽くなる。
【問題点】:田植えの際にかきとりすぎて次の株が欠株になってしまった。強風によって田植え後の苗がずれてしまった。
- (4)資材の強度・耐久性・崩壊性について
問題なし。

モニター感想

播種時には軽く問題がなかった資材であった。育苗時には農協も巡回してくれ、苗自体も問題なく生育した。しかし、田植え時に苗が軽くできたこと、根はりの問題なのか不明だがかきとりがうまくいかず欠株になってしまうところが出てしまった。そのため、後で補植する必要が出てしまい結果手間となった。田植え機も新しかったため次年度以降田植えが改善されない限りは使用が難しいと感じた。

今後の使用について

改良して欲しい。

1 梨地フィルム
2 マルチ

3 不織布

4 育苗資材

5 遮光ネット

6 防草シート

7 酪農資材

8 ICT機器

9 その他